

第75回高齢者排泄ケア講習会

日時：令和6年3月23日（土）15：00～16：40

会場：原三信病院 別館4階 第1会議室 WEB視聴可能です

会場募集定員：30名

参加費：1,000円（会場参加・WEB参加共通）

Field*：A（排尿管理）、B（排便管理）、C（感染対策）、D（その他）

* Field A：排尿管理 / Field B：排便管理 / Field C：感染対策 / Field D：その他（スキンケア・オムツは
ずし・認知症・介護・保険 他）詳細はホームページ「排泄ケア認定制度のご案内」をご参照ください。

テーマ：これからの高齢者排泄ケア

開会の挨拶：武井 実根雄 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）

座長：武井 実根雄 先生（原三信病院泌尿器科 部長）

講演Ⅰ 「在宅医療現場における排泄ケア状態」

講師：今丸 満美 先生（有限会社 エルム 取締役）

■講師からのコメント

近年、在宅で療養する方が増えています。その中で排泄の問題を抱えながら生活を送っている方が多く、病院で行うような医療処置を必要とする人も多く、その内容も多岐にわたります。また、高齢化が進んでおり同居する家族の負担も様々です。そのような現状に対し、本人と家族がいかに安心・安楽に暮らすことができるか、事例を通してご紹介したいと思います。

座長：今丸 満美 先生（有限会社 エルム 取締役）

講演Ⅱ 「フレイル高齢者・認知症高齢者の排尿障害とその対策」

講師：武井 実根雄 先生（原三信病院泌尿器科 部長）

■講師からのコメント

フレイルとは、加齢に伴う様々な臓器機能低下によって外的ストレスに対する脆弱性が亢進した状態であり、せん妄、褥瘡、感染症などの合併率が高くなり、入院を繰り返すうちに要介護状態に至ることが多くなる状態をいいます。

高齢者人口が増え続けるわが国において、フレイルや認知症の問題は避けて通れない重要課題となっています。フレイル高齢者や認知症高齢者の排尿障害をどのように理解し、対処していくかのヒントになるような内容をお話できればと考えています。

閉会の挨拶：今丸 満美 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長）

福岡高齢者排泄改善委員会
ホームページ二次元コード

主催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会
後援：福岡市泌尿器科医会、福岡市医師会、福岡県看護協会

NPO 法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9：00～17：00 土・日・祝日 休）
〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8 TEL：092-282-5910 FAX：092-282-5812

